

## 西胆振地域における病床機能再編事業計画書について

- 次の医療機関から標記計画書の提出がありましたので、御査収くださいますようお願いいたします。
- 提出されました計画内容に対する御意見等がございましたら、別紙「協議事項等に係る意見等回答票」に記載いただきまして、3月27日(月)までに御回答くださいますようお願いいたします。

## 1 計画概要

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	介護施設等 移行	合計	備考	
①	洞爺協会病院	再編前	0	60	35	104	0	0	199	医療機能の役割分担、 介護との連携強化を見 据えた病床機能転換 (療養：慢性期→回復 期)
		再編後	0	60	83	56	0	0	199	
		増減	0	0	48	▲ 48	0	0	0	

## 2 参考資料

上記①の事業計画を踏まえまして、地域医療構想等と単純比較した病床数を整理しております。

## 西胆振地域における病床機能再編事業計画書

(地域医療構想の達成に必要な病床の削減等について)

開設者名	社会福祉法人北海道社会事業協会																																			
医療機関名	社会福祉法人北海道社会事業協会洞爺病院																																			
地域の状況 〔 圏域における役割等 〕	西胆振圏域の人口は減少していく見込みであり、洞爺湖町の高齢化率は今後も上昇すると予想される。24時間救急医療の提供は実施。高度急性期は、室蘭市の病院へ依頼せざるを得ない状況であるが、急性期後の受け皿として回復期にてリハビリ強化、地域包括ケア病床を経由した在宅復帰、高齢者フレイル予防に努め、地域住民の生活向上に努めている。																																			
計画完了日までの病床減少又は統合の変遷	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>高度急性期 a</th> <th>急性期 b</th> <th>回復期 c</th> <th>慢性期 d</th> <th>休棟等 e</th> <th>合計 a~e</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>許可病床数</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年3月1日時点 (7) 〔現状〕</td> <td>0</td> <td>60</td> <td>35</td> <td>104</td> <td>0</td> <td>199</td> </tr> <tr> <td>令和5年4月1日時点 (1) 〔計画完了(予定)日〕</td> <td>0</td> <td>60</td> <td>83</td> <td>56</td> <td>0</td> <td>199</td> </tr> <tr> <td>病床数増減 (1-7)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>48</td> <td>▲ 48</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	区分	高度急性期 a	急性期 b	回復期 c	慢性期 d	休棟等 e	合計 a~e	許可病床数							令和5年3月1日時点 (7) 〔現状〕	0	60	35	104	0	199	令和5年4月1日時点 (1) 〔計画完了(予定)日〕	0	60	83	56	0	199	病床数増減 (1-7)	0	0	48	▲ 48	0	0
区分	高度急性期 a	急性期 b	回復期 c	慢性期 d	休棟等 e	合計 a~e																														
許可病床数																																				
令和5年3月1日時点 (7) 〔現状〕	0	60	35	104	0	199																														
令和5年4月1日時点 (1) 〔計画完了(予定)日〕	0	60	83	56	0	199																														
病床数増減 (1-7)	0	0	48	▲ 48	0	0																														
削減又は統合のスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年1月1日 許可病床数 292床→199床 (療養病床93床返還) <ul style="list-style-type: none"> <li>【急性期】 60床</li> <li>【回復期】 60床→35床 (▲25床)</li> <li>【慢性期】 172床→104床 (▲68床) <ul style="list-style-type: none"> <li>・療養病棟 [1階] 48床 (うち地域包括ケア病床18床)</li> <li>・療養病棟 [2階] 56床</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>・令和3年11月1日 療養病棟 [1階] 48床のうち地域包括ケア病床 18床→20床</li> <li>・令和4年4月1日 療養病棟 [1階] 48床のうち地域包括ケア病床 20床→28床</li> </ul> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年4月1日 療養病棟 [1階] 48床を「回復期」へ再編 <ul style="list-style-type: none"> <li>【慢性期】 104床→56床 (▲48床)</li> <li>【回復期】 35床→83床 (+48床) <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケア病棟 [1階] 28床→46床</li> <li>・回復リハビリテーション病棟 [4階] 35床→37床</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>																																			
本計画が地域医療構想の達成に資すると考えられる理由 〔 病床削減等により圏域における役割、他医療機関との機能分担・連携のあり方等 〕	<p>当院では、公的医療機関として、洞爺湖町を中心とした地域で24時間365日の救急医療の提供のほか、急性期・回復期・慢性期と一貫した医療の提供を行ってきた。</p> <p>現状として、地域において高度急性期を担う医療機関から、回復期を目的とした入院患者受入れも多く、その需要は増加傾向にあり、当院の病棟編成により回復期機能を拡充させることにより、高度急性期を担う医療機関との役割分担を進め、負担軽減に繋げることにより、地域住民に安定的な医療提供が可能になると考える。</p> <p>今後においても、在宅部門である介護事業（訪問看護、訪問リハ、通所リハ、訪問介護）との連携強化を図りながら、在宅復帰、高齢者フレイル予防に努め、地域住民に対して安定的かつ継続的に切れ目のない医療・介護を提供できるものと考えている。</p>																																			

西胆振区域における地域医療構想と現状における病床数の比較

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
西胆振区域地域医療構想における必要病床数 【推計：2025(R7)年】	279	800	620	1127		2826
病床機能再編事業計画完了後における病床数 【現状：2023(R5.4)年】	38	1212	656	1038	207	3151
地域医療構想の推進に関する意向調査における病床数 【予定：2025(R7.7)年】	94	1201	611	1038	183	3127
過不足 [ (イ) / (フ) ]	▲ 241 [13.6 %]	412 [151.5 %]	36 [105.8 %]	▲ 89 [92.1 %]	207	325 [111.5 %]
[構想比]	▲ 185 [33.7 %]	401 [150.1 %]	▲ 9 [98.5 %]	▲ 89 [92.1 %]	183	301 [110.7 %]

注1) 病床数 ~ 許可病床数 (一般病床・療養病床)

2) (フ) ~ 西胆振区域地域医療構想における必要病床数 (推計)

3) (イ) ~ 第4回 (今回) 地域医療構想調整会議における病床機能再編事業計画 (①) 完了後の病床数

4) (ウ) ~ 一般病床及び療養病床を有する医療機関を対象に毎年実施 (令和4年度：令和4年10月7日付け胆保企第2332号)

(※) 病床数：意向調査後における令和4年度病床機能再編を反映